

アレルギーと

日々の食事、暮らし方のはなし

～アレルギーの名医が教える、アレルギーと毎日の食事の関係～



日本では、現在6000万人以上、約2人に1人が「アトピー性皮膚炎」や「アレルギー性鼻炎」、「花粉症」などをはじめとするアレルギーを持っていると言われています。

なぜこれほどにアトピー性皮膚炎やスギ花粉症が増えてしまったのか、また治りにくい病気になってしまったのでしょうか？ 軟膏を塗るのは簡単ですが、その原因をについて考えてみませんか。日々の生活に追われながらも、どのように自分の体と向き合っていけばよいのか、これからの暮らしのヒントが詰まったお話を聞きに是非お越し下さい。

講師…「千葉クリニック」院長 千葉友幸 医師



1997年東京医科大学卒業後、同大学小児科医局に入局。

亀田総合病院(鴨川市)、東京医大八王子医療センター(八王子)、厚生中央病院(目黒区)などで研修後、東京医科大学附属病院小児科で一般外来およびアレルギー専門外来を担当。

気管支喘息、食物過敏症、アトピー性皮膚炎をはじめ化学物質過敏症について研鑽、アレルギー用代替食品の研究開発や患者会の指導にも力を入れる。聖マリアンナ大学難病医療センターで当時内科教授の中川武正先生から基礎免疫学、米国マンデル博士たちから、化学物質過敏症および臨床環境医学を学ぶ。

1998年、東京都江戸川区に千葉クリニックを開業。日本小児科学会認定専門医 日本アレルギー学会認定専門医 食物アレルギー懇話会幹事 特定非営利活動法人 チーム医療推進全国ネットワーク理事長など。

「クックパッド」アレルギー対応レシピ監修

《著書》

「よくわかるアトピー性皮膚炎 一問一答」(共同出版)「子どものためのアトピー対策メニュー」(グラフィ社) 他、多数

日時

2016年11月30日(水) 10:00～12:00

会場

越谷コミュニティセンター・サンシティ(ポルティコホール)

定員 100名

※JR武蔵野線 南越谷駅南口、東武スカイツリー線 新越谷駅東口徒歩3分

費用

無料

託児

生活クラブ組合員のお子様…20名・組合員外のお子様…10名(先着順)

※エッコロ加入者は託児費用無料。未加入者は一人につき500円。

申し込み方法

氏名と連絡先を右のQRコードのメールアドレス宛に送信下さい。

読み込めない場合は宛先に kuwataro03@yahoo.co.jp と入力して下さい。



ご注意点

♪お席の都合上、前日までにお申込み下さい。

♪託児を希望される方は、お申込みの際にお子様の月齢とお名前も一緒をお願いします。

当日は、飲み物、おむつ、お尻ふき、着替え(全ての持ち物に名前を明記)を持参し、開始9:45までに3階和室へお越し下さい。

主催：生活クラブ生協埼玉 越谷くわい支部・越谷いちご支部(共催) 後援：越谷市 越谷市教育委員会
お申し込み・お問い合わせ：TE048-9883912(越谷センター) kuwataro03@yahoo.co.jp(越谷くわい支部)